

株式会社トヨタ車体研究所の取組概要

<企業情報>

所在地 霧島市
業 種 機械設計業
代表者氏名 代表取締役社長 立松 哲二
労働者数 409名（うち女性 57名）



○ 計画期間 平成31年 4月 1日～令和 3年 3月31日（4期目）

○ 内容

- ☆ 目標1 計画期間内に男性の育児休業の取得率を7%以上又は男性のうち育児休業を取得した者及び育児参加を目的とした休暇制度を利用した者の割合が合わせて15%以上にする。
- ☆ 目標2 男女ともに利用しやすい子の看護休暇制度を導入する。
（対象年齢の引き上げ）
- ☆ 目標3 次世代を担う地域の子どもたちにモノづくりの楽しさを伝える。

行動計画取組状況

- ☆1 育児支援制度パンフレットを作成。社内イントラへの掲載の他、①管理職を対象とした研修の実施、②対象社員への案内メールの送付、③社内広報誌での全職員に向けた制度周知を行い、男性の育児休業取得率26.6%を達成した。
- ☆2 子の看護休暇の対象年齢を、「小学校入学前まで」から「小学校6学年まで」に引き上げを行った。
その他、男性職員が配偶者の出産予定日の6週間前から出産日後8週間までの間に5日間取得できる育児参加のための特別休暇制度の導入、在宅勤務制度の見直しなど、育児支援のための制度拡充を図った。
- ☆3 2019年度に「夏のリコチャレ」を実施（2020年度は新型コロナウイルス感染予防のため開催中止）。モノづくりの楽しさを地域の子どもたちに発信した。
アンケート総合満足度結果（とても良かった、良かったの合計）100%。